

国道354号（緑・美園町工区）電線共同溝事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して電柱を撤去します

地元の声

・東北自動車道にもつながる主要道路なので、災害時も通れるようにしてほしい。（地元住民）



事業の概要

- 事業箇所: 館林市緑町
- 事業内容: 電線共同溝 延長 1,240m
- 事業期間: 平成28年度～
- 現在の交通量: 27,100台/日(自動車) (R3年度)
- 0人/12時間(歩行者)
- 2台/12時間(自転車)

事業前

◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆道路上の電柱がなくなり、災害時の安全な通行が確保されます。

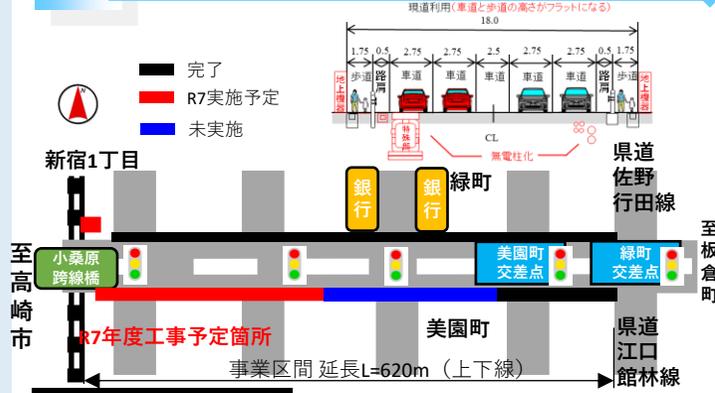


事業後のイメージ（館林市内）

成果を示す項目	実施前
交通拠点と防災拠点間(館林IC～館林厚生病院)の無電柱化率	0%
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後(目標)
10%
なし

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は電線共同溝工事(電線を地中へ収容するための管路等の敷設)を推進します。



現在の工事状況



R7工事予定箇所